

精神神経用剤に関する ヒヤリ・ハット事例

「精神神経用剤」に関するヒヤリ・ハット事例が214件報告されています。（集計期間：2011年1月1日～2011年12月31日）

精神神経用剤の調剤で処方された医薬品と間違えた医薬品の組み合わせのうち、薬効が異なる組み合わせは以下の通りです。

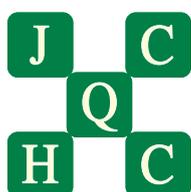
処方された医薬品	主たる薬効	間違えた医薬品	主たる薬効
サイレース錠 1 m g	催眠鎮静剤、抗不安剤	セレネース錠 1 m g	精神神経用剤
セロクエル 2.5 m g 錠	精神神経用剤	セレコックス錠 100 m g	解熱鎮痛消炎剤
セロクエル 2.5 m g 錠	精神神経用剤	セロクラール錠 10 m g	その他の循環器官用薬
デパス錠 0.5 m g	精神神経用剤	テルネリン錠 1 m g	鎮けい剤
ドグマチール錠 100 m g	精神神経用剤	ドグマチール錠 50 m g	消化性潰瘍用剤
パキシル錠 20 m g	精神神経用剤	パリエット錠 20 m g	消化性潰瘍用剤
フルニトラゼパム錠 1 m g 「アメル」	催眠鎮静剤、抗不安剤	リスベリドン錠 1 m g 「アメル」	精神神経用剤

注)「主たる薬効」は、その医薬品が対応する個別医薬品コード先頭3桁の医薬品分類を示す。

精神神経用剤の調剤のうち「規格・剤形間違い」の事例で処方された医薬品と間違えた医薬品の組み合わせの中で、報告件数が多かった組み合わせは以下の通りです。

処方された医薬品	間違えた医薬品	件数
サインバルタカプセル 20 m g	サインバルタカプセル 30 m g	4
アモキシサンカプセル 10 m g	アモキシサンカプセル 25 m g	3
デパス錠 0.5 m g	デパス錠 1 m g	3
デパス錠 1 m g	デパス錠 0.5 m g	3
パキシル錠 10 m g	パキシル錠 20 m g	3

※薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業「平成23年年報」P325図表8-5、P331図表8-7を改変



公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部
薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-4-17 東洋ビル
電話：03-5217-0281(直通) F A X：03-5217-0253(直通)
<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/>